

HATS TIMES

HONDA AUTOMOTIVE TECHNICAL SCHOOL

**学校法人ホンダ学園
ホンダ関西自動車整備専門学校**

〒589-0012 大阪府大阪狭山市東くみの木2丁目1937番地の1
TEL:072-366-9011 FAX:072-360-2230

発行責任者
校長 六角屋 雷太

ホームページ
http://www.hondacollege.ac.jp/honda_w/

iモード、J-SKY、EZweb
<http://ajtw.jp>

平成17年度

Welcome to HONDA Automotive Technical School

祝入学



入学式式辞



校長からの式辞

358名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆様、御子弟のご入学を心からお祝い申し上げます。

この学園は、皆さんも御存知のように、本田技研工業の創設者である本田宗一郎によって埼玉県に1976年に設立され、関西校は、5年後の1981年に設立され、本年度で24年目を迎えました。

本田宗一郎は、「整備士は単に車を直せば良いというものではない。お客様の心を癒して差し上げ、笑顔で気持ちよく帰って頂くのが、皆さん整備士の仕事です。」また、どんなに、技術が優れていても、「一人の人間として、そして仲間として、お客様との心のつながりが持たないようでは何にもならない」とも申しました。

この様な事が、本校の建学の精神、教育方針の柱となっています。それを基に、我われは育成方針を3つ定め、この3つを軸に、皆さんに学園で学んで頂くわけですが、

1つ目の育成方針は、**社会にあつて人に愛される「マナー・マインド」を磨く。**
2つ目の育成方針は、**時代の変化を敏感に捉え「実践第一の技術力」を学ぶ。**
国家2級整備士の資格を取るのには、2つの目標がありますが、ホンダ学園では、それはゴールではありません。実践力を備えて頂きたいと思っています。

3つ目の育成方針は、**企業市民の誇らしい一員として「社会活動への理解と行動力」を育む。**例えば、市内清掃等を行っています。出来る事は、積極的に地域に協力して行きたいと思っています。

この様に、建学の精神が、学園生活の隅々

まで生きています。

次に、学ぶに当たっての基本姿勢について、お話しさせていただきます。

本校は、皆さんが今まで過ごしてきたような「教えてもらう学校」ではありません。「自ら学びとる学校」です。

だからこそ、**学園でいるんな事にチャレンジして頂きたい。**失敗こそが成長の糧です。行動、実行しない人は失敗はしません。そして成長もしません。皆さんがやりたい課外活動が出来れば、レイアウトを変更し、設備を充実しました。この学校の、設備や環境をフルに活用してください。

その「自ら学び取る」チャレンジの2つをベースに、関西校では皆さん一人ひとりの実践力の向上を目指し、**学生個々により習熟度別・進路別コース制授業を導入します。**1年生の前半は、全員が同じ様に自動車基礎を学んで頂き、1年生の後半になると学生諸君一人ひとりが、自分の理解度、得手不得手を判断し、コースを選択します。ジックリ学びたい人、色々な事にチャレンジしたい人等に合わせて、自分で選択して頂きます。2年生進級時、コース変更も可能です。

2年生後半になりまして、自分の進級道が決まっています。就職先が決まっている人もかなりいます。そういう事を踏まえ、進路に合わせた、より実践的な授業を行います。それを進路別コースと呼びます。以上の様に、皆さん個々の技術力が向上出来る様カリキュラムが組まれています。従って、皆さんは、自分はどうしたいのかを常に考え行動して下さい。

最後になりますが長い様で短い2年間です。思い切り学園生活をエンジョイし、振り返った時、達成感を味わうことが出来れば、私は、これに勝る喜びは無いと思っています。

そうなることを切に願って、私の式辞といたします。本当に入学おめでとう。(要約)



新たな想いを胸に



大阪狭山市市長
吉田 友好様

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

大阪狭山市の真ん中には狭山池という大きな池があります。この池は約1400年前に人の手によって創られた日本最古の池でもあります。この池の周辺は狭山池公園という公園になっており、大阪狭山市で最も大きなイベント「狭山池祭り」が毎年春に開催されます。この祭りは市民の手作りの祭りで、企画から実行まですべて市民の皆さんで行われています。この祭りには毎年多くのホンダ学園の先生方や学生さんたちが参加され、一緒に祭りを作り上げて頂いています。また市内の清掃ボランティアにも長年従事して頂き、大阪狭山市民として街づくりに積極的に行い組んで頂いております。

学生さん達は本日の感激を胸に、初心を忘れることなく、創設者でもある本田宗一郎氏の「優れた技術者は人間的にも優れていなければならない」の創設の言葉を胸に、充実した教師陣と最新ハイレベルな機器が整った教育施設を誇る新校舎で世界最先端の高度な知識と技術の研鑽に励み、大きな目標に向かって失敗を恐れることなく、何事にも果敢にチャレンジされ、限らない可能性を切り開かれますよう心から祈願する次第であります。(要約)



本田技研工業株
専務取締役
白石基厚様

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ホンダ学園は故本田宗一郎が今までの新しい分野の学校教育を実現することで世の中にお返しをしたいという想いで設立された学校です。

建学の精神は「人に愛され信頼される技術者の育成を通じて社会に貢献する」というものです。こうした理念のもとに技術や知識を習得された当学園の皆さんは、誰もがしっかりとしたホンダ学園イスマを身に付けておられ、卒業後には社会に役立つ有用な人材としてホンダグループをはじめとする各方面で高い評価を得ております。ホンダは創業時から夢を原動力に今日までチャレンジし続けてきたと思います。これからはチャレンジし続けたいと思います。新入生のみなさんに先輩方を見習い、自分たちの夢また目標を持ち、その夢の実現に向けて努力と情熱を注ぎ込んで頂きたいと思っております。

本日は夢の実現に向けた第一歩を踏み出す大事な日だと思います。これから先皆さんには大変大きな未来や可能性が開けています。在学中は存分に技術を磨き、生きた知識を習得し、また学園生活で自分の持ち味を発見し、得意技を磨きたくさんの仲間たちと触れ合ってお互いに切磋琢磨し合い、多くのことを学んで頂きたいと思っております。そして皆さんの手で将来の日本の自動車産業を発展させて頂きたいと思っております。(要約)

MESSAGE 指導生からのメッセージ

Message from Instruction students



寮長 1番左 篠原 和也
さやま寮



寮長 右から3人目上 三鼓 章人
くみの木寮

一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。寮に入るとルールに縛られて嫌だなと思ってしまう人もいますが、寮のルールは他の人に迷惑をかけるないように心がけて暮らせば守れるものばかりです。それでも不満があるようなら、どんどん指導生にぶつけてください。きっと舎監さんや指導生が解決してくれるはずです。寮での2年間は入学してきた時に思っていたより短く感じました。勉強の合間に同好会活動や趣味などやりたい事を見つけて頭を休めることも必要だと思います。そうすれば寮生活にも早く慣れるでしょう。楽しい行事も予定しているのを楽しみながら寮での団体生活のルールとマナーを身に付けて下さい。

自動車整備 専門学校初! 「個性」と「実践力養成」重視、カリキュラムは学生自ら選択可能。ホンダ関西自動車整備専門学校、「習熟度別・進路別コース制」を導入。

ホンダ関西自動車整備専門学校は、学生の実践力の向上を目指し、能力や希望を重視して個々に最適な教育を提供するため、学生自らのカリキュラム選択を可能にする「習熟度別・進路別コース制」を導入します。

「習熟度別コース」は、学生の十分な技術の理解に重点を置いたコース。入学以降、全学生共通の自動車基礎を学んだ後、学生自身が自分の理解度を良く見極め担任と相談した後、自分に最適な次の6ヶ月間の学び方を選択できる。次の3つの選択肢を用意。

- 「ベーシックコース」基本整備技術充実型。整備基本と整備技術をしっかり習得。
- 「アドバンスコース」トラブル解決型。幅広い診断技術「深み」を学ぶ。
- 「チャレンジコース」自らが学びを研究するチャレンジ型。応用整備技術、最新技術も学ぶ。

「進路別コース」は、「習熟度別コース」を2回選択・学習した2年後の進路の方向性を決まった2年後の後にスタート。将来の進路に合った専門知識・技術を深く学ぶため、次の4つの選択肢を用意。

- 「2輪コース」2輪特有の整備技術を学び、2輪のエキスパートを目指す。
- 「ビジネスコース」整備技術とともに

従来は、選択授業や課外授業として学習していましたが、「進路別コース」の導入で、学生個人の希望する各進路の専門性に合わせ実践授業を行い、さらなる実践力の向上を図ります。

入学 → 1年 → 2年 → 卒業

自動車基礎 → 習熟度別コース1 → 習熟度別コース2 → 進路別コース

ベーシック・アドバンス・チャレンジ
ビジネス・2輪整備・実践整備・高度診断

新校舎落成式 宮城 光氏を迎え感激の「ホンダサウンド」と共に新校舎落成式を行いました。

新校舎の落成祝賀会が入学式に合わせ4月11日に行なわれました。落成祝賀会は、大阪狭山市市長をはじめホンダ学園近隣の方々や官公庁、自動車整備専門学校、近畿地区のホンダ販売店など大勢の方に参加いただき行われました。落成式の中でホンダ学園開校から24年間

当日は大勢の方に参加いただきました

いよいよエンジン始動です

宮城氏との記念撮影

完成した新校舎

2台のレーシングマシンは、ホンダコレクションホールから借用したもので高橋国光選手が1961年に日本人初のWGP優勝を飾ったRC162とジョン・サーティエース選手が1968年にメキシコGPを走ったRA301で往年の素晴らしい「ホンダサウンド」を楽しむ事ができ、感激と拍手の中で日を終わりました。

落成式後、校庭で2台のレーシングマシンを宮城光選手の手により走らせました。

また、アトラクションとして、学生が課外活動でレストアした1983年式CB50JX、1971年式N360Sタイプや幻のF1で白いカラーと呼ばれたRC162の展示とエンジン始動が行なわれました。

の映像がスクリーンに映し出され、創設者の本田宗一郎初代校長の講話風景などもあり懐かしい場面が数多くあり、参加された方々が見入っていました。

平成 16 年度

Go for your dream

祝 卒業



卒業式式辞



校長からの式辞

卒業生の皆さん、御卒業おめでとう
ございます。保護者の皆様方には、ご子
弟のご卒業、心からお祝い申し上げます。

自動車整備科第23期生 274名

自動車ビジネス科第6期生 49名

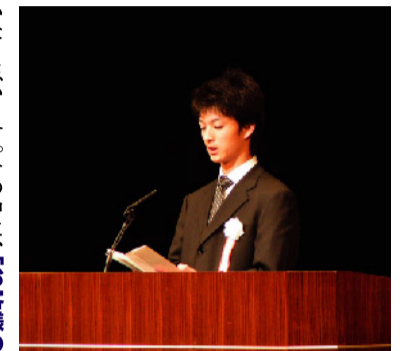
経営研究科第7期生 13名

総数 336名

今年、今までの卒業生とは異なり、
1級整備士を目指す13名が含まれて
おります。

初めの1級整備士養成課程の卒業
生で、1期生と言っても良いと思います。
その彼等を含め、本校の卒業生は、65
21名が社会へ巣立っていった事になり
ます。

皆さんは、2年間の学園生活の中、本
田宗一郎校長の言葉を、いろいろ聞
きます。



送辞

いたと思います。その中に、「お客様
の心まで直すのが整備士の仕事だ」とい
うのがあったのを、覚えていてと思いま
す。

お客様は、技術を知らない人が大部
分です。そして、整備士の皆さんの所に
嫌な思いをして「直してください」と
言ってくるのだと思います。車は100
万円以上もする高価な商品です。それ
が、走っている時変な音が出ている、調子
が悪い、修理しなくてはならない、と不
愉快な思いをし、運転をしないでいらし
やる。整備士は、単に車を直せば良いと
いうものではないです。お客様が
心を癒して差し上げ、笑顔で気持ち
良く帰って頂く。これが、皆さん整備
士の仕事です。

お客様で、車に詳しい方はごくわず
かです。殆どの人が整備士に全てを委
ねるのです。
整備士は、お客様の話を伺いし、問
題の把握を行い、作業にかかります。皆
さんは、整備している姿を見て頂き、安
心して頂く。そして車を前に解り易く
説明する。こうやってお客様に安心・
満足をお届けする。特に、技術に裏付
けられた整備士の誠実な言葉、真摯な
仕事が生み出されます。

それら全てが、お客様の車と心を直
す為にプログラムされ、学んだ事な
です。頭の中で覚えているだけでは意味が
ありません。堂々と自信と誇りをもって
気持ちよい笑顔で、同僚やお客様と接
してください。そして、お客様に満足
を届けてください。



卒業式風景



パーティー風景

きました。しかし、3月20日の登録試
験が終わったから勉強が終わったと思っ
ている人がいるのではないのでしょうか。皆
さんの先輩が就職した販売店を訪問す
ると、「こういう事を言われます。学園卒業
生には慢心があるのでは？ エリート意
識があるのでは？」と言われます。これ
は現実です。車もモデルチェンジで進化
します。世の中の技術も毎日変化してい
ます。

現状維持は、退化と同じだとわれ
ています。特に皆さんは、企業では新入
社員です。聞くは一時的な恥、聞かざる
は生の恥と言います。積極的に自ら
学び、そしてお客様に、会社に愛され
る人にならして下さい。

最後になりましたが、どうか皆さん、こ
の卒業という大きな節目に、夢に向かっ
て新たなチャレンジをスタートしてくだ
さい。(要約)



ホンダクリオ近畿
代表取締役社長
安信 篤志様

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうご
さい。心からお祝いを申し上げます。

皆さんは今日まで学園で学んでこ
られたわけですが、学習とは学園での勉
強だけを指すものではありません。人は
社会に出て長い一生の間、絶えず学び
続けなければなりません。販売会社で
はお客様が先生です。お客様の立場に
立つて仕事をすることが一番重要なこと
です。このお客様の立場で考えるために
お客様から教えて頂くことがたくさん
あります。また自分の技を磨き、鍛え、
立派な人物に成長して頂くために社
会人にならなくても広い意味での勉強を
続けて頂きたいと思っております。

Message from Teachers

担任からの祝辞

Message from Teachers



自動車整備科 2-1

松浦 俊博

牧野 助男

卒業おめでとう。いよいよ社会人として出発します。この2年間で君達の基礎はできているはず。後は君達のやる気、元気、勇気ですから、何事も常に前向きに取り組み、車を通してお客様との信頼関係を築いて下さい。最後に身体には十分気を付け、人に愛される人間になって下さい。

自動車整備科 2-2

藤井 宏

島田 功一

卒業おめでとう。2年間頑張りました。学園で学んだ知識を実社会で発揮して下さい。人間は困難な立場にたつたときほど、才能とか能力とかいった言葉に寄り掛かるようになるものです。意志と願望を強く持ち、自分を信じることによって、限界は越えられるものです。「やればできる」。夢が叶うまで挑戦して下さい。

自動車整備科 2-3

竹沢 信勝

阪田 克己

3組の皆さん卒業おめでとう。これからは社会人として一生懸命仕事をしていかなければなりません。その中で我慢すること、そしてチャレンジすることを忘れずに最終的に正義は勝つ。

自動車整備科 2-4

田崎 勝三

町田 一郎

卒業おめでとう。そして就職おめでとうございます。現在の心境には皆さん測り知れないものがあると思いますが、社会生活には我慢も必要です。「忍耐は仕事を支える一種の資本である」とも言います。是非皆さんの希望を叶えるべく頑張ってください。

自動車整備科 2-5

齋藤 勝

広垣 伸行

卒業おめでとう。夢へ向けての第一歩が始まりました。何事にもチャレンジすることを忘れず、人と人との信頼関係を大切に、自らの目標に向かって、これからの人生を歩んでください。

自動車整備科 2-6

星原 和明

藤浦 常和

卒業おめでとう。皆さんとは2年間の付き合いでしたが、よく頑張りました。現場では学園で学んだ知識を基に、自らの創意工夫を凝らし実力を付けて下さい。これから社会人として色々な経験をしたいと思います。常に前向きに物事に取り組んで下さい。身体には十分気を付け充実した人生をお送りください。

自動車ビジネス科

吉沢 邦夫

久永 専

卒業おめでとう。自動車ビジネス科6期生は、2年前に入学した全員が揃って卒業することができました。これは、皆さんが、目標を持って努力した結果です。2年間の学園生活を乗り切った自信と誇りを胸に、4月からは、企業や進学先で活躍してください。

経営研究科

橘 裕

経営研究科の皆さん、卒業おめでとう。皆さんは初めての1級課程の卒業生として新たな道を歩み始めたところですが、1級整備士としての自動車業界の期待は非常に大きいものです。全員がその期待を超える人材になって欲しいと思います。目標と夢をもって、頑張ってください。夢はきっとあなたの力になります。

表彰者紹介

大阪府知事賞
3組 乙部宗司

全国自動車整備専門学校協会会長賞
3組 松永秀敏 経営研究科 深田健輔
日本自動車整備振興会連合会会長賞
ビジネス 立木宏征

ホンダ学園賛助会会長賞
6組 田中秀穂

大阪府専修学校各種学校連合会名誉会長賞
2組 大岡貴生 3組 沖田陽介
5組 原田祥平 6組 要垣内 真

専修学校教育振興会理事長賞
1組 宮里賢裕 2組 松尾朋弥
4組 飯室文幸 3組 血井倫敬
5組 今村太一 ビジネス 井上智順

努力賞
2組 清田真裕 2組 林 彰彦
3組 山本 文 2組 入里 太規
4組 富田 幹 4組 下内 圭
6組 宇佐見拓也 6組 金田直樹
6組 宇本村武史 ビジネス 眞野智之

経営研究科 野田 明

結果速報

国家試験1級自動車整備士

1級課程として初めての受験となる今年度の登録試験に向け、過去2年間さまざまな活動を行って参りましたが、1級整備士ということで、エンジン、シャシに関する知識はもちろん、新技術、環境、安全等の知識も必要であり、特に電子制御システムに関する高度な知識と技術が要求されており、それらの理解度を上げるためには教科書で学んだことを実際に自分たちで検証することが有効だと考え、多くの実習を行いました。結果は残念ながら13人受験し9人の合格、合格率は69.2%となりました。この結果を踏まえ、来年度に繋げたいと考えております。また、不合格になったものについては、次回合格に向けフォローを継続していく予定です。

国家試験2級自動車整備士

2級ガソリン・ディーゼル共に100%合格を目標に昨年4月から計画をたて、全体のレベルアップから個々の対応までを行ってきました。また法規の授業を通して2級合格への意識を高め、結果全国統一模擬試験では全国平均を上回ることが出来ました。今年の2月中旬から国家試験対策授業に入り、成績別にクラス分けを行い各クラスで対策授業を行ってきました。4月5日に合格発表があり残念ながら100%合格とはいかず99.4%という結果になりました。この結果を踏まえ今年も学生、教師共に一丸となり100%合格を目指して頑張っていきたいと思います。

新任のあこやし

2月より品質改革センター 板木から着任した竹内正二です。
車の製造の現場から市場品質、販売の現場と今まで培ってきたノウハウを解りやすく伝えていきたいと思っております。一人にやさしく自分に厳しく宜しくお願いします。

二輪単元
タケウチ ショウジ
竹内 正二

2月1日より本田技研埼玉製作所より着任した大井良雄です。
仕事は溶接関係ですが、製作所での整備士養成をしておりました。これまでの経験を交えていきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

シャシ単元
オオイ ヨシオ
大井 良雄

2月より本田技研埼玉製作所から着任した大川恒です。
私はHATSを卒業して、販売店ガレージ製作所でのライン作業など現場の第一線に携わってきました。皆様には現場で学んだ事や体験してきた事など少しでも多くお伝え出来ればと思っております。

検査単元
オオカワ ヒサシ
大川 恒

4月よりホンダ学園に着任しました一瓶英康です。
14年間、整備に関する事は通りしてきました。今まで学んで来た事、経験を皆さんにお伝え出来ればと思っております。宜しくお願い致します。

シャシ単元
ニハイ ヒデヤス
二瓶 英康

編集後記

遂に食堂・図書室・新校舎と2号館の連絡通路が完成し、4月11日に落成式が行われました。落成式ではレーザーの宮城光さんがコレクションホールからのマシンでデモンストレーションし大勢の観客が集まりみんなで楽しむことが出来ました！これからホンダ学園ならではのイベントはホームページにもアップしていきますので是非ご覧ください。

HATS TIMES編集委員宛